

# 成田市文化財審議委員会会議録（H25 第3回）

## 1 開催日時

平成26年2月19日(水) 午前10時～午前11時30分

## 2 開催場所

成田市花崎町760番地

成田市役所5階 503会議室

○視察（指定文化財候補物件） 新勝寺薬師堂薬師如来（新勝寺大塔）

## 3 出席者

(委員)

大塚委員長、小倉委員、西野委員、木村委員、濱島委員、飯嶋委員、吉岡委員、永嶋委員、岸田委員

(事務局)

関川教育長、諏訪生涯学習部長、秋山生涯学習課長、木川副参事、小川文化振興係長、黒沢主査、澁谷主査

## 4 報告

(1) 埋蔵文化財の取扱い状況（平成25年10月～平成26年1月）

照会有回答22件、無回答49件、発掘調査件数7件の説明。

仙土台1号塚の調査結果について追加説明を（大塚委員長）

→マウンドがある塚以外に北側に隣接して方形に周溝が巡る塚を確認。通常近世の塚は並んで確認される。南側にも塚が存在するとされているがマウンドは確認できなかった。（事務局）

## 5 その他

○指定文化財候補物件（新勝寺薬師堂薬師如来）について資料に基づき事務局が説明、岸田委員補足説明

※新勝寺の建造物の中で現存最古の仏堂である薬師堂が、4年をかけて修復が完了した。その修復の中で山武市文化財審議委員の浜名徳順先生より、胎内墨書銘から天正9年に寺台の人たちにより修復されたことがわかる薬師如来坐像についても修復してはとの声があった。平成30年に大塔の隣にできる薬師殿に安置する予定であり、指定文化財として頂きたいと考えている。（岸田委員）

○八稜鏡について資料に基づき事務局が説明、永嶋委員補足説明

※鈕(ちゅう)に紐の繊維が残っている可能性があり(顕微鏡で探す)、泥落しには細心の注意が必要。西大須賀の伝世品の鏡と類似している。アンチモンの成分分析から古いものと考えられる。（永嶋委員）

遺跡の時期は（大塚委員長）

→14～15世紀の館跡と考えられます。（事務局）

○太陽光発電について

※吉野ヶ里遺跡で太陽光発電の設置にあたって遺跡へのダメージ有無でもめているが、成田市においても注意するように（大塚委員長）

○指定文化財について

※今回、1件の指定文化財候補物があったが新規指定文化財が少ない。個人の意見だけではなく、成田市全域で総合調査を行い、計画的に指定して行ってはどうか。委員になってから六角堂の指定解除しかしていない。

(濱島委員)

→昭和に調査したが完全なものではないので再度調査を行いたい。

(事務局)

6 傍聴

傍聴者 なし

7 次回開催日時(予定)

未定